

2009 年 2 月 6 日

加盟団体 各位
理事・監事 各位

(社) 全日本アーチェリー連盟
会長 安倍 晋三
(公印省略)

第 45 回世界ターゲットアーチェリー選手権大会
第 2 次および最終選考会開催要項

主催 (社) 全日本アーチェリー連盟
主管 (社) 全日本アーチェリー連盟強化部
協力 (財) 全国高体連アーチェリー専門部

[第 2 次選考会]

- 1 日 時 2009 年 4 月 17 日 (金) ~ 4 月 19 日 (日)
- 4 月 17 日 (金) 14:00~16:00 受付、弓具検査、公式練習
16:10~16:20 開会式
- 4 月 18 日 (土) 09:00~09:45 自由練習
10:00~15:00 FITA ラウンド
- 4 月 19 日 (日) 09:00~09:45 自由練習
10:00~15:00 FITA ラウンド
- *ダブル FITA ラウンドの合計得点で最終順位を決定し、リカーブ男女各 15 名、コンパウンド男子 6 名が最終選考会に出場する
- *リカーブ 15 位、コンパウンド男子 6 位が同点の場合、シュートオフで順位を決定する
- 2 会 場 静岡県掛川市満水 2000 つま恋グリーンスポーツ広場
- 3 宿 泊 つま恋ノースウィング (予定) TEL:0537-24-1111
*宿泊希望者は、別途書類にて申し込むこと
1 泊 3 食 13,000 円 (税込み)
- 4 競技規則 (社) 全日本アーチェリー連盟競技規則による
- 5 参加人数・資格①リカーブ部門
第 50 回全日本ターゲット選手権大会予選ラウンドの上位
男女各 24 名 (添付の参加者リストに記載)
- ②コンパウンド部門
男子 12 名、女子 6 名

- ・2008年度公認競技会で、男子1340点以上、女子1330点以上を記録した選手の上位を選考する
- ・女子は最終選考会のみ出場とする
- ・有資格者は別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入し、加盟団体より申し込む
- ・選考決定後の辞退は認められないが、やむを得ない事情で欠場する場合は、その理由を明記した欠場届けを加盟団体から提出すること
- ・申込締切日 2009年3月13日(金)
- ・申込み先 〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
(社)全日本アーチェリー連盟 TEL:03-3481-2402
FAX:03-3481-2403

6 費用

参加費：5,000円 (宿泊費：13,000円 希望者のみ)

- ①加盟団体は、コンパウンド選手の選考結果を待ち、リカーブ選手と併せて「参加費納付書(および宿泊申込書)」に必要事項を記入の上、一括して4月3日(金)までに下記口座に送金すること
- ②振込先 名義 (社)全日本アーチェリー連盟
口座 みずほ銀行 渋谷支店 普通 79992

[最終選考会(概略)](世界ユース最終選考会と同時開催)

- 1 日 時 2009年5月14日(木)～5月17日(日)
 - 5月14日(木) 受付、弓具検査、公式練習、開会式
 - 5月15日(金) FITAラウンド(第1ラウンド)
 - 5月16日(土) FITAラウンド(第2ラウンド)
 - 5月17日(日) 選考会ラウンド、閉会式・成績発表
- 2 会 場 静岡県掛川市満水2000 つま恋多目的広場 TEL:0537-24-1111
- 3 第45回世界ターゲット選手権大会(韓国・蔚山)2009年9月1～10日
- 4 その他
 - ①最終選考会開催要項(詳細)は、第2次選考会で配布する
 - ②自己負担金：50,000円(コンパウンド100,000円)
 - ③リカーブ代表選手は、ワールドカップ(2回)、および第16回アジア選手権大会・インドネシア(11月)に派遣する

選手の心構え

- ①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ他国参加者との友好と国際親善に寄与できること。
(JOCによる日本選手団編成方針抜粋)
- ②ドーピング検査への対応
 - ☆選手は、競技会前7日間に服用した医薬品(処方薬・売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行することが望ましい。
 - ☆病気・怪我等の治療のため禁止物質の服用および禁止方法を実施している場合、「JADA TUE申請書」を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出する必要がある。
TUE → 治療目的使用に係る除外措置

**第 45 回世界ターゲット選手権大会第 2 次選考会
リカーブ部門出場者名簿**

＜男子＞

古川 高晴 (近畿大学職員)	菊地 栄樹 (デオデオ)	山本 博 (日体大教員)
守屋 龍一 (ミキハウス)	宮原 雅 (渋谷アーチェリー)	島野 隆二 (自衛隊体育学校)
田畑 隼剛 (東海大学)	栄山 雄紀 (東邦大学)	石津 優 (別府大学)
五月女裕貴 (東海大相模高校)	高橋 伸章 (札幌学院大学)	脇野 智和 (自衛隊体育学校)
岩本 雅英 (近畿大学)	内田 陽 (天竜林業高校)	小林 史弥 (近畿大学)
橋本 千秋 (近畿大学)	仲本 博貴 (別府大学)	吉永 弘幸 (近畿大学)
坂野 太一 (日本体育大学)	土井 友幹 (近畿大学)	金村 賢 (同志社大学)
大島 淳 (日本体育大学)	本間 薫 (日本工業大学)	松下 和幹 (東京都庁)

24 名

＜女子＞

新田 智訪 (日本体育大学)	松永安紗子 (甲南女子高校)	前山明日香 (近畿大学)
早川 浪 (日本体育大学)	齊藤 彩香 (学芸高校)	関師未希絵 (山陽女学園高等部)
蟹江 美貴 (近畿大学)	青山絵美子 (同志社大学)	矢田貝静江 (デオデオ)
桜沢 明代 (救世軍清瀬病院)	寺井 真美 (近畿大学)	長岡 光江 (日本体育大学)
斉藤 未央 (駒澤大学)	及川 亜由 (自衛隊体育学校)	林 勇氣 (堀場製作所)
足立 奈穂 (甲南女子高校)	近藤 真弓 (アオイテック)	南 知里 (同志社大学)
管 真依子 (近畿大学)	貫野まいこ (自衛隊体育学校)	松下紗耶未 (ミキハウス)
立川 枝里 (ネクストアーチェリー)	大嶋 恵 (関西大学)	上島あゆみ (日本体育大学)

24 名

参加費納付にあたっての注意

1. 所属は、第 50 回全日本ターゲット選手権大会出場時のもの。
2. 2009 年 4 月以降に所属に変更のある者は、参加費納付書氏名欄に新所属名を付記する。
3. 参加費は、3 月まで登録のある加盟団体から納付する。

選手の心構え

①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ他国参加者との友好と国際親善に寄与できること。(JOC による日本選手団編成方針抜粋)

②ドーピング検査への対応

☆選手は、競技会前 7 日間に服用した医薬品(処方薬・売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行することが望ましい。

☆病気・怪我等の治療のため禁止物質の服用および禁止方法を実施している場合、「JADA TUE 申請書」を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出する必要がある。

TUE → 治療目的使用に係る除外措置

第45回世界ターゲット選手権大会第2次選考会
コンパウンド部門 出場資格申請書

1. 氏名 _____ (男、女) 所属 _____

全日ア連登録番号 _____

(申請中の場合 申請期日 _____)

連絡先 TEL _____ FAX _____

2. 部門 コンパウンド部門 (男、女) (○印)

3. 資格得点 _____ 点 大会名 _____

開催期日 _____

4. 申込期日 2009年3月13日 (金)

5. 送付先 〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館

社団法人全日本アーチェリー連盟 事務局

TEL : 03-3481-2402 FAX: 03-3481-2403

6. その他 選考された場合、参加費納付書 (必要であれば、宿泊申込書)
に必要事項を記入の上、出場手続きを行うこと。

2009年 月 日
加盟団体名 _____

記載責任者 _____

TEL: _____ FAX: _____

